

16ミリ（人権教育）

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
327	ゆがんだ視線	30	世の中には先入観や偏見にとらわれものを正しく見る目を失い、大きな誤りを犯すことがある。事例を通して客観的な論理的根拠によらずに他人を誤って判断したり、差別したりすることの罪深さ、愚かさに反省を促す。	一般	S48	Ji	社75
339	偏見	33	誤った先入観から誰でも抱きがちなくらしの中の小さな偏見が、一人の少年の善良な魂を大きく傷つけるという物語。偏見の弊害を取り除く為には、家庭における日常的な公正なしつけがいかに大切であるかを訴える。	一般	S49	Ji	社61
340	差別と人権の歴史	35	部落差別はいつ頃、誰がどのような目的で作り今日に至ったか、また、部落開放の為に人々はどのような努力をしてきてているという部落形成の歴史と解放運動の過程を豊富な資料を駆使して描き、近世以来我が国における基本的人権確立を学ぶ資料とする。	一般	S49	Ji	社105
341	差別	32	一人の少女が受けた差別の問題を描いて、人間の心を傷つけたり、悲観や疑惑、反感や憎悪を植え付けたり部落問題等大きな社会問題の根底をなしている差別の問題を考えてもらう。問題提起に好適な教材映画である。	一般	S49	Ji	
456	さくら草の詩	54	あるバレーボールチームの若い主婦達のうわさ話、日常生活の中にひそむ偏見や差別意識、そこにスポットを当てて同和問題を知っている人、知らない人それぞれの変容過程を追いかながら同和地区内外の人々が幸せに生きる条件方向を示唆する。	成人 (母親)	S55	Ji	社83
468	ひろがれ のじぎくの輪	50	同和地区内外住民の暖かい生活交流を積極的に進めることによって、心理的な差別の解消への展望を見出そうとするもの。	成人・ 一般	S56	Ji	
482	やまなみを映えて	55	部落差別という問題に直面した人々が本音と建前に揺れ動きながらも部落差別の不当性に気づき、差別解消のため主体的に取り組む姿を描くことによって同和問題の解決が国民一人一人の課題であることを訴えるもの。	一般	S57	Ji	
494	美しい季節	54	家族の反対を押し切って結婚した末娘を気遣う母親と、親戚に阻害されながら夫の支えで地域に開かれた明るい家庭を築こうと努力する末娘との温かい心の交流を描いて、明るい家庭や住みよい地域づくりには、個人の人間性を尊重し認め合うことがどんなに大切なことをしみじみと訴える。	一般	S58	Ji	
504	泣くな三吉	30	人権尊重の明るい社会を目指して親と子・先生と子供たちが共に話し合える教材。この物語は江戸時代、ある農村のお話。三吉はかじやのせがれです。	小・中・ 一般 アニメ	S59	Ji	学263
511	一世界人権宣言 35周年記念映画—結婚	55	一人の男と一人の女の愛について語ったもの。本当に、人が人を愛するならそこに差別が発生する余地は全くない。愛とは、相手の人間としての権利を認める時、そして相手に自分の人間としての権利を認めてもらった時始まる。部落問題の抱えている最大の問題について考えていくもの。	成人・ 学生・ 一般	S60	Ji	社114
523	ひまわり	55	この映画は、あからさまな就職の時点での部落差別ではなく、無事に就職し、同和地区出身という重荷に耐えながら奮闘努力している一人の青年の物語。その青年は、一生懸命働き成績を上げることが差別に打ち勝つ唯一の方法と思い込んでいた。しかし、職場の中のある差別発言にぶちあたった時、青年は何を感じ、どう対処したか。差別とはまさに社会的な問題であるということを訴える。	一般	S61	Ji	
549	友子よ、晴れない霧はない	42	たくましく生きる義姉をもつ一人の女子中学生、いじめと部落差別は同じ根から生じていることへの怒りをとおし、いじめを許さない学級づくりと部落差別を許さない家庭と地域、社会づくりの大切さを示唆した作品。群馬の榛名町や榛名山を舞台に製作された映画である。	小・中・ 一般	H2	Ji	(劇映画) 学322

16ミリ（人権教育）

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
566	千鶴子が微笑った	54	英一には忘れる事のできない人がいる。14年前彼が愛したのは千鶴子という女性であり、彼女は同和地区出身者だった。二人の結婚は、ミネ（英一の母）をはじめとする周囲に引き裂かれ、千鶴子は絶望し自らの命を絶っていったーあの日以来、英一の中にかなしみのまなざしをたたえたまま千鶴子は生きている・・・。	一般	H4	Ji	
569	明日への彩り	55	浦野隆は私立高校を一年間休学後現在は定時制高校に通い昼は工場で働く。父の峰夫は隆の将来に期待をかけていたが、今は隆とうまくいっていない。隆は祖母しげが入院している病院に週に一度顔を出している。峰夫は隆の妹里美の進学に期待をかけ充分勉強できる部屋を与えてやりたいと思っているのだが、他に部屋もなく悩んでいた。それを知ったしげは老人ホームへの入居を望んだが、世間体を気にする峰夫はしげの足の神経痛を理由に病院に入院させた。	一般	H5	Ji	社175
571	明子のハードル	41	母子家庭ゆえに差別されていると思っていた中2の明子が、親友をめぐって学校で起きた事件を契機に、自分も親も差別する心を持っていたことに気付き、差別をしない、差別を許さない、差別に負けない心を持つまでの物語。	中・高・一般	H6	Ji	学341
578	ビッグタウンふたりの朝	55	君子は実習をしながら看護学校で勉強中の明るい娘。同和地区出身だということは同室の加代子にも話していないのに、差別の影が忍び寄る・・・・大都会の病院を舞台に、彼女が自立していく姿をさわやかに描いた青春ドラマ。	中・高・一般	H7	Ji	社171
582	私たちと人権 (課題編)	30	社会には部落差別を始め女性や障害者、外国人などに対する様々な差別がある。これらの問題を解決するために自分を始め多くの人々が深く関わっていることを自覚し、自分自身の人権意識を問いかねし、自ら考え、生き方を変え、行動する必要を訴える。	一般	H8	Ji	
学263	泣くな三吉 (アニメ)	30	身分の差をなくそうと、悪代官と勇敢に戦って尊い命を亡くした父親や農民たちの苦しみの姿を思い、涙をこらえて、三吉は頑張ります。	幼・小	S59	Ji	504
学286	道	52	いじめっこ問題をきっかけに、同和問題に目覚めていく母親の姿を通して、同和問題が、決して自分たちと無関係ではないことを訴えています。	中・一般	S61	Ji	
学294	同和教育映像 3部作1. 2. 3	21 22 23	埼玉県が昭和58年に実施した同和問題意識調査の結果を生かし、被差別（未解放）部落の歴史的背景の正しい理解を図るために製作したものです。	中・高・一般	S62	Ji	
学318	ふたりのタロウ (アニメ)	20	小学校6年生のタロウは、ある日江戸時代のタロウに導かれ、タイムスリップする。身分制度の厳しさを実際に体験し、人権を尊重することの大切さを訴えようとしたものです。	小	H2	Ji	
学322	友子よ！晴れない霧はない	42	ひとりの女子中学生を主人公に、クラスで障害者や転校生へのいじめと同和問題と部落差別が本質的には同じだということを訴えます。	中・一般	H2	Ji	549
学327	太郎のかがみ	56	「差別されるってどんなにつらいことか」また「知らず知らずのうちに人の心を傷つけてはいないだろうか…」部落差別と障害者に対する差別問題学習していく人権啓発ドラマです。	小・中・一般	H3	Ji	
学341	明子のハードル	41	中学2年の明子と母親を主人公に、母子家庭ゆえに差別されと思っていた明子が、親友を巡って学校で起きた事件を契機に、自分も親も差別する心を持っていたことに気付き、差別をしない差別を許さない、差別に負けない心を持つとするまでの物語です。	中・一般	H5	Ji	571

16ミリ（人権教育）

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
学360	ぼくのお姉さん	36	「“ぼくのお姉さん”言葉も不自由で字も書けず、数も数えられません。でも…一生懸命生きているのです。そんなお姉さんがぼくは大好きです。」宿題の作文にお姉さんのことを堂々と誇らしく書けるようになるまでの僕（正一）の心の動きを描いています。	小・一般	H11	Ji	
社3	明日の太陽	45	差別意識がどのような人間観、社会観をもった人々の心に芽生えるものなのか。またどのように部落差別を伝播し、機能していくのか。地域社会、家庭、学校それぞれの場において、人間のあるべき姿を同和教育の観点から描いた問題提起作です。	中・一般		Ji	
社61	偏見	33	大人のもつ偏見が、子どもの心を傷つけることがあります。家庭、社会における人間関係の大切さを考えます。	小・中・一般	S48	Ji	339
社62	がんばれ源太	50	東京の下町から郊外の団地に引っ越してきた宮大工の子“源太”。人間を差別する誤りを身をもって示す源太の友愛物語です。	小・中・一般	S48	Ji	
社66	信濃の夜明け	41	この映画は、部落問題をドラマ化したものです。結婚問題に端を発し、それを知った子どもの怒り、退学問題…差別解消のための映画です。指導者向	一般	S50	Ji	
社69	鶴つ嘴の青春	42	差別は生きていいる。部落開放運動が広く国民全ての「人権の復権」を求めるこを問う本格的社会同和教育映画です。	青年・一般	S51	Ji	
社70	朝の空気は冷たい	34	被差別部落の子どもの立場に立って、人間が働いて生きることの本質的な意味をすべての子どもたちに鋭く問いかける父と子の感動のドラマです。	小・中	S51	Ji	387
社75	ゆがんだ視線	30	先入観や偏見にとらわれて、正しく見る目を失い大きな誤りを犯す。この映画は、ある町の事件を取り上げて他人を誤って判断し、差別的な態度で臨むことの罪深さ、愚かさに対して反省を促します。	中・高・一般	H1	Ji	327
社76	炎をうけつぐ子どもたち	43	被差別部落の親と子の生活感情に立ち入ってすべての人々の内なる差別的社會意識との戦いを迫る感動のドラマです。	小・中・一般	S52	Ji	
社83	さくら草の詩	54	あるバレーチームの若い主婦たちの噂話や日常生活の中にひそむ偏見や差別意識にスポットを当てて同和地区内外の人々が幸せに生きる条件、方向を示唆します。	一般	S55	Ji	456
社92	母を生きる	43	被差別部落内外の子どもと母親の幸せがどうすれば得られるか…。ある農村のお母さんの差別問題に対する気付きと決意の過程を描きます。	一般	S56	Ji	
社93	けやきの空に	53	都市化現象が進む中で、地域社会づくりと同和問題との関わりあいについて考え、中学校の生活を中心に、部落差別解消が国民の課題であることを示唆します。	一般	S56	Ji	

16ミリ（人権教育）

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社100	生き方とは	48	ある家庭に起こった1つの事件…やがてお互いがひとりひとりの人格を認め合って、同和問題解決へ導きます。	一般	S57	Ji	
社103	ミナコ逃げるな	33	部落の子ども自身が背負っている厳しい現実の実態をしっかりと見つめ、その中から少女ミナコが自らを確立していく姿を描いています。	中	S57	Ji	
社104	輝ける山脈	57	栃木県が昭和55年に実施した同和地区実態調査および同和問題意識調査の結果や、県内で現実に起きている結婚差別事象等からストーリーを考え、劇映画化したものです。	一般	S57	Ji	
社105	差別の人権の歴史	35	部落形成の歴史と解放運動の過程を豊富な資料を駆使して描き、開放運動についての認識を深めます。	一般	S57	Ji	340
社111	青春のかけ橋	51	北九州市に厳しく存在している同和問題に対する心理的差別と実態的差別をふたりの青年の日常生活を通して描いています。	一般	S58	Ji	
社112	まごころ	50	同和問題を教育の側面から取り上げ、人間を人間として尊重する心を育てることの大切さを訴えると共に、差別をなくすにはどうしたらよいか、その手がかりを提起しています。	中・一般	S58	Ji	
社114	結 婚	55	若い男性とひとりの女性の愛が恋愛から結婚へと進んでいく過程において、被差別部落とは何か、現在抱えている最大の問題は何かを描きます。	一般	S58	Ji	
社118	星がきれいに見える町	54	少年野球チームを舞台に、ねたみ意識や偏見を乗り越え、子どもたちの夢を実現させようとする青年の姿を描き、明るい町づくりの大切さを訴えます。	一般	S59	Ji	
社126	窓をあけて走れ洋一	55	新聞の投書欄に寄せられた読者の声がきっかけとなり、新聞記者と読者の心のふれあいや不合理な差別に対する心の叫びを描いています。	一般	S60	Ji	
社127	誕 生	55	自己中心的な愛は愛ではない。本当の愛は、自分を捨てる。そして、その人のために生きることである。差別に屈しないふたりの若者の本当の意味での愛の誕生を描いています。	一般	S60	Ji	
社130	朝やけの湖	50	自転車で飛び出してきた男の子をはねてしまった静子。その時ふともらした「あそこでなくて良かった」と云う一言ですべてが始まった。そこには揺れ動いた人々の心。その心の底にあったものは…今、人間開放の新しい視点を考えさせます。	一般	S61	Ji	
社137	お母さんの季節	55	ある一家に同和問題を象徴させながら、それがさらに地域社会に広がっていく様子を描き、これが人間の生き方の問題であり、人間同士の暖かな連帯意識が差別を解決していく道であることを強く語っています。	一般	S62	Ji	

16ミリ（人権教育）

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社148	早 春	54	同和地区出身者との恋愛に挫折しながらも前向きに生きる主人公。彼女が勤める保育園で起きたトラブル。そこから発生した子育て問題に焦点をあて同和地区、地区外にかかわりなく手を取り合って子どもの幸せを築き上げていくことの尊さを訴えます。	一般	H1	Ji	
社152	原告 宮津裕子	54	同和地区の女性を愛し、結婚を決意した男性が、両親や周囲の反対にあい姿を消してしまうが、自分のした差別に苦します。愛情をも引き裂く差別の非人間性を描くことで同和問題を考えます。	一般	H2	Ji	
社156	直子のプローチ	23	中学生の直子が同和問題を見聞、伝聞し、関心を持ち部落差別を許さない心を持ち成長する過程を描いています。	中・一般	H3	Ji	
社160	コスモスの道しるべ	54	置手紙を残して、小学生の女の子が一度もあったことのない祖父母に、ひとりで会いに行きます。結婚後も葛藤を続ける親子とその家族、それを取り巻く人々の姿を通して親子の絆さえ断ち切ってしまう差別とは何か、また人間の本当の幸せとは何かを考えます。	一般	H4	Ji	
社161	燃えろ！青春のかがり火 (アニメ)	30	晶子と誠一が知り合い結婚を意識した時、あることがきっかけで、誠一が同和地区の出身ということが職場や晶子のは母親の知るところとなり差別を受ける。だが、ふたりは差別に正面から立ち向かった…。	高・一般	H4	Ji	
社162	心みつめて	47	差別を乗り越えて結婚した若い夫婦の心の葛藤や、周囲の人たちの思いやりを通して、日常生活の中で自らの心をしっかりと見つめ、自立した生き方をめざすことが、差別をなくし、共に生きる基盤となることを訴えます。	一般	H4	Ji	
社164	鉢かづき姫 (アニメ)	34	昔々河内の国に備中の守藤原の実高という人がいました。長谷寺の観音様にお参りに行ったおかげで女の子が生まれました。ところが、14歳になつたら頭に「鉢をかぶせよ」とおつげがあり仕方なく鉢をかぶせます。その後「鉢かぶり」といっていじめられるのです。いじめと差別の中で力強く生きた民話の物語です。	小・一般	H5	Ji	
社165	チェリープラッサム (アニメ)	42	私たちは差別という事実を自覚的に捉えようとしている限りは、無視したり無関心であつたりあるいは関わりあいたくないと回避することによって、自らの差別性に気付かずに無責任な加害者になつてゐることがあります。私たちが友情や愛情の関わりあいの中で差別と直面したときどうするのか？という問い合わせを描いています。	中・一般	H5	Ji	
社166	不意の旅人	55	南国の古い城下町に引っ越してきた弘子一家のところに、34年間音信不通だった叔父が訪ねてきた。苦労したらしい彼の天衣無縫な言動によって展開するドラマ。様々な人間模様、物語の中で部落差別の根源を追及します。	一般	H5	Ji	
社167	へんてこなボランティア (アニメ)	46	文字の読み書きが出来ないため、家族と交流も人としてごく当たり前の社会生活をすることも制限されてきたおばあさんが、中学生や周りの人たちの手助けによって、永年の願いを実現していくお話です。一人暮らしのお歳寄りと中学生の深くさわやかな交流。社会と人間のあり方を問いかけています。	中・一般	H6	Ji	
社169	輝ける日々へ	42	7年前に父を失ったが雅子は明るく成長し高3になった。希望に胸膨らませた社会に飛び立とうとするときに、差別の壁が立ち塞がる。本人の能力、適正以外のことが、採用の基準にされたのだ。差別がわが身にふりかかってきたとき正しく理解し、それに沿った行動がとれるでしょうか…。	高・一般	H6	Ji	
社170	父の一番長い日	54	ひとり娘から交際相手が同和地区出身であることを知られ結婚に反対する父親。その父親の職場で部下が客から差別発言を受けトラブルを起こす。上司として、父としてどうあるべきか悩み、自ら意識改革を行っていく姿を通じ、人権・同和問題を考えます。	一般	H6	Ji	

16ミリ（人権教育）

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社171	ビッグタウンふたりの朝	55	都内のマンションに同居する若いふたりは、未来の看護婦を目指して同じ看護学校に通う同級生、君子と加代子。君子は同和地区出身であるが加代子には云いそびれている。眞の友情を確認したい看護婦として出発しようとするまでの物語です。	一般	H6	Ji	578
社172	愛は海より深く	55	ギニアの人人が友人の鯨研究科を訪ねる。そこで働く人を紹介してもらい、大学時代肌の色が違うので差別されたが、いつもジェフが助けてくれたことなどを話す。揺れ動く国際社会の中、外国人から見た人権意識に視点をあてます。	一般	H7	Ji	
社174	芽吹き (アニメ)	41	櫻の切り株に萌え出した若芽に、彼等は希望の光を見ます。櫻の大木が切り倒された時から苦しみ続けてきた老婆と、部落出身の高校生剛。ふたりが救いの手を差しのべた小2の少女への思いやりが彼等の心に愛の灯を点し素晴らしい結末に導いていきます。	中～一般	H7	Ji	
社175	明日への彩り	55	日本人の持つ世間体意識のために、差別が今なお存在しています。在住外国人に対する差別にも同じことが言えるでしょう。部落差別の現状について考え、人権尊重を基盤とした地域社会づくりに役立つよう制作されました。	一般	H7	Ji	569
社176	三人兄妹	43	個人経営のスーパーに新しい従業員が入社した。その対応振りなどを見るにつけ、信吾は昌子の人柄にひかれていくのだが、彼女が被差別部落の出身とわかり、様々な問題が吹き上がってくる。それらに前向きに立ち向かう三人の兄妹の生きざまを描きます。	一般	H7	Ji	
社177	はるか素顔の19歳	54	プロゴルファーになる夢を抱いてゴルフ場で働く若い女性が、ひとり悩むものの、先輩や友人の誠実な生き方を学び勇気づかれ、力強く生きる姿を描き人権同和の問題について考えます。	一般	H7	Ji	
社178	がんばれまあちゃん	48	生まれつき耳が聞こえなく、話もできない5歳のまあちゃんが、障害にぶつかりながら、温かい家族に見守られて成長していく姿を、姉(かよ)の目を通して描いています。	小・一般	H8	Ji	
社180	根雪とける頃	47	息子の結婚をめぐり、家族や周囲の人々が織りなす人間模様から、だれもひとりの人間として尊重され、大切にならなければならないことに気付いていく。	一般	H8	Ji	